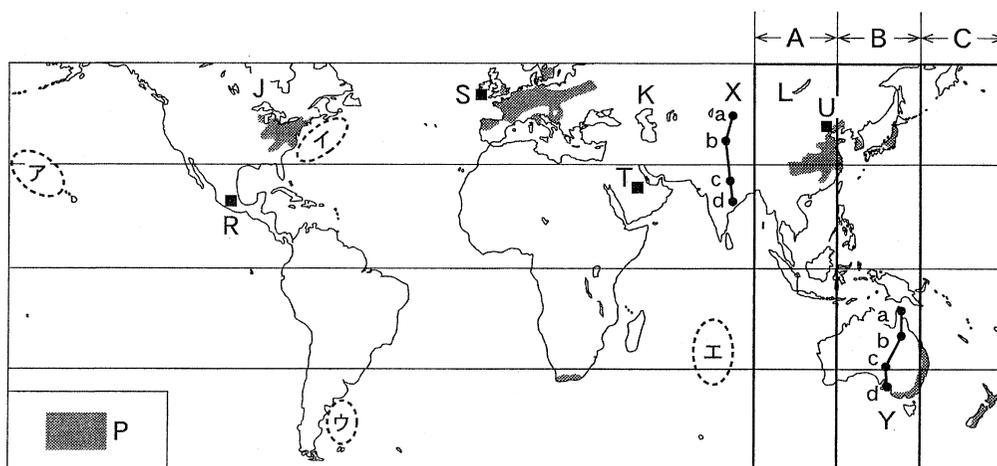


地 理 B

(解答番号 ~)

第1問 次の図1を見て、世界の自然環境に関する下の問い(問1～6)に答えよ。
(配点 16)



Atlas du 21^e siècle などにより作成。
緯線は30度間隔。

図 1

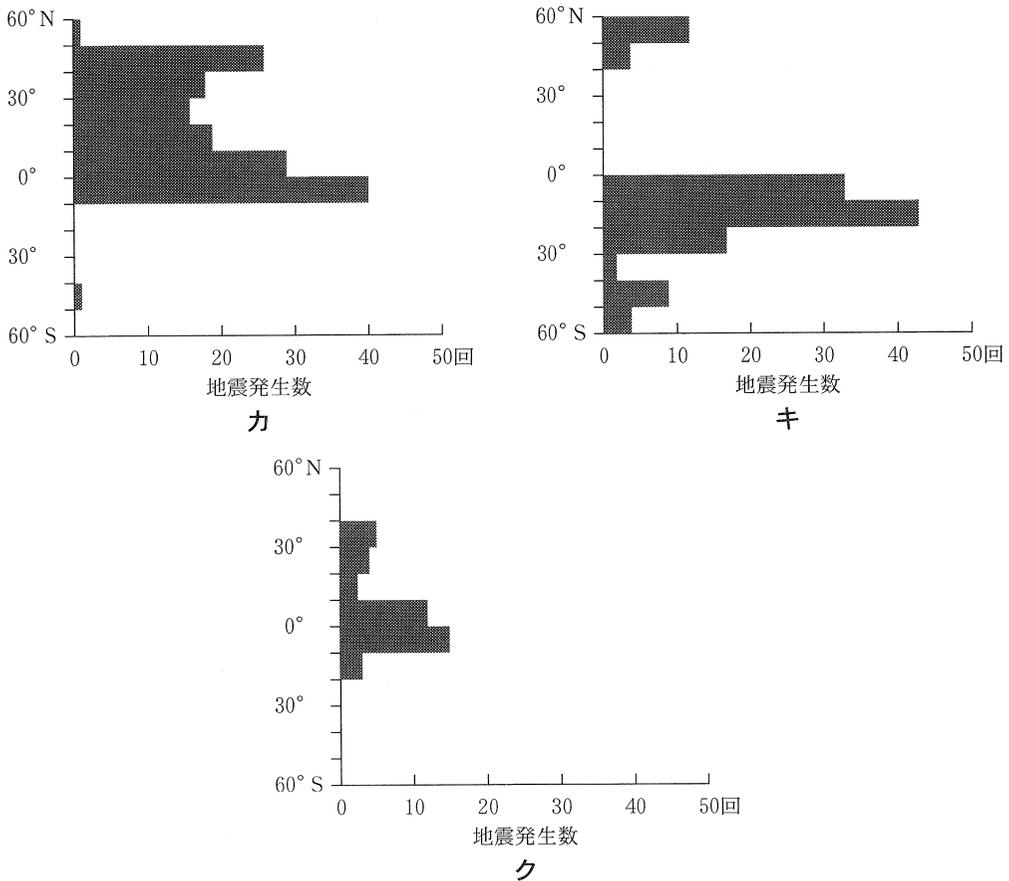
問1 図1中の海域ア～エにみられる地形の特徴とその成因について説明した文として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 海域アには、水没したかつての火山島が、プレートの移動方向に連なってみられる。
- ② 海域イには、海洋プレートの沈み込みによって形成された海溝がみられる。
- ③ 海域ウには、大陸棚や、深海へ向かって緩やかな傾斜をもった斜面がみられる。
- ④ 海域エには、地下から上昇したマグマによってつくられた海嶺^{かいいい}がみられる。

地理B

問 2 地震の分布は、大陸や海洋プレートおよび火山の位置との関係が深い。次の図2中のカ～クは、図1中のA～Cのいずれかの範囲における規模の大きな地震発生数を緯度10度ごとに示したものである。カ～クとA～Cとの正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 2

*1973～2011年に発生したマグニチュード7.0以上の地震発生数。



United States Geological Survey の資料により作成。

図 2

	①	②	③	④	⑤	⑥
カ	A	A	B	B	C	C
キ	B	C	A	C	A	B
ク	C	B	C	A	B	A

地理 B

問 3 湖の形成には、気候の変化や地殻変動などがかかわっている。図 1 中の湖 J～L と湖に関して説明した次の文章サ～スとの正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 3

サ この湖は、かつての海が地殻変動によって内陸に閉ざされた塩湖である。湖面は海面より低い位置にあり、流出河川はない。

シ この湖は、断層運動によって形成された淡水湖である。湖面は海拔 200 m 以上の位置にあり、水深が深い。

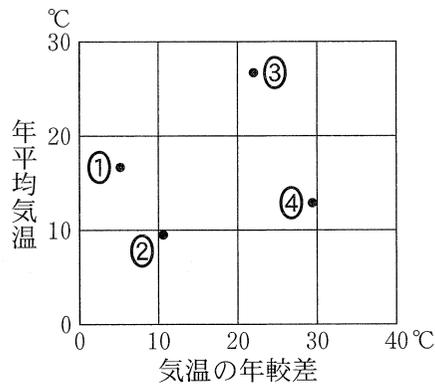
ス この湖は、大陸氷河の侵食作用によって形成された、世界最大の淡水湖である。湖面は海拔 200 m 以下の位置にあり、流出河川の水量は豊富である。

	①	②	③	④	⑤	⑥
サ	J	J	K	K	L	L
シ	K	L	J	L	J	K
ス	L	K	L	J	K	J

問 4 図 1 中の P は、ある成帯土壌の分布を示している。この成帯土壌の特徴を説明した文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 4

- ① この土壌には、化学成分が溶け出した灰白色の層がみられる。
- ② この土壌には、鉄分などが酸化した成分を多く含む層がみられる。
- ③ この土壌には、表層に暗黒色の腐植層、下層に褐色の層がみられる。
- ④ この土壌には、腐植層がなく、表層に塩類の集積した層がみられる。

問 5 次ページの図 3 中の①～④は、図 1 中の R～U のいずれかの地点における気温の年較差と年平均気温との関係を示したものである。U に該当するものを、次ページの図 3 中の①～④のうちから一つ選べ。 5

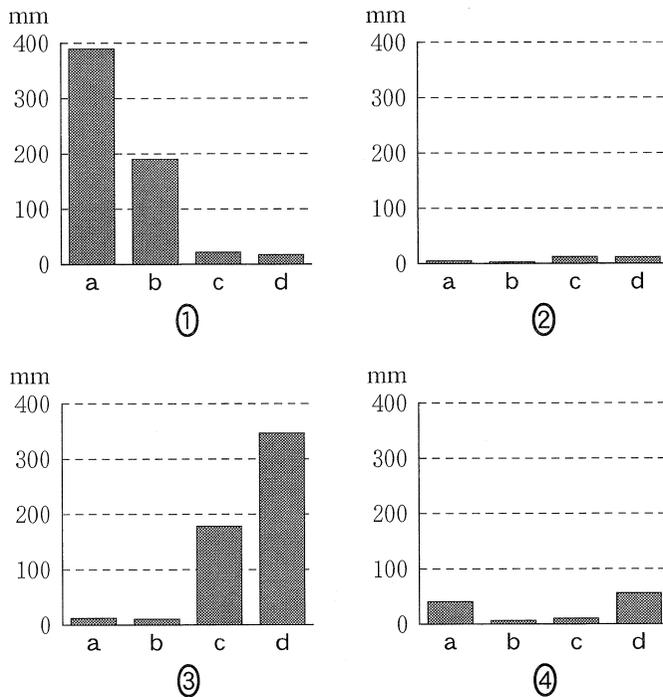


『理科年表』により作成。

図 3

問 6 次の図 4 は、図 1 中の X、Y の線上の地点 a ~ d における降水量を示したものであり、図 4 中の①~④は、X の 1 月、X の 7 月、Y の 1 月、Y の 7 月のいずれかである。Y の 1 月の降水量に該当するものを、図 4 中の①~④のうちから一つ選べ。

6



気象庁の資料により作成。

図 4

地理 B

第 2 問 世界の資源と産業に関する次の文章を読み、下の問い(問 1～6)に答えよ。(配点 17)

農業には自然環境のほか、経済的条件や歴史的背景も影響し、各地で①特色ある農業地域が形成されている。また、農産物は②貿易品目としても重要である。工業では、原料となる③資源の分布や、労働力の得やすさ、消費地への近接性などが重要な立地要因となる。近年では、各国における④工業化の進展とともに、⑤産業構造や産業立地の変化が顕著である。また、世界的な資金の流れが活発化し、主要都市における⑥金融取引量が増大している。

問 1 下線部①に関して、次の文ア～ウは農業地域の成立について述べたものであり、A～Cはその主な成立要因を示したものである。ア～ウとA～Cとの組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 7

【農業地域】

- ア 17 世紀にカリブ海の島嶼部^{とうしよ}でサトウキビの栽培が行われるようになった。
- イ 19 世紀に南アメリカのパンパと呼ばれる地域で牛の牧畜が盛んになった。
- ウ 20 世紀にアフリカのナイル川流域でワタ(綿花)の生産地域が拡大した。

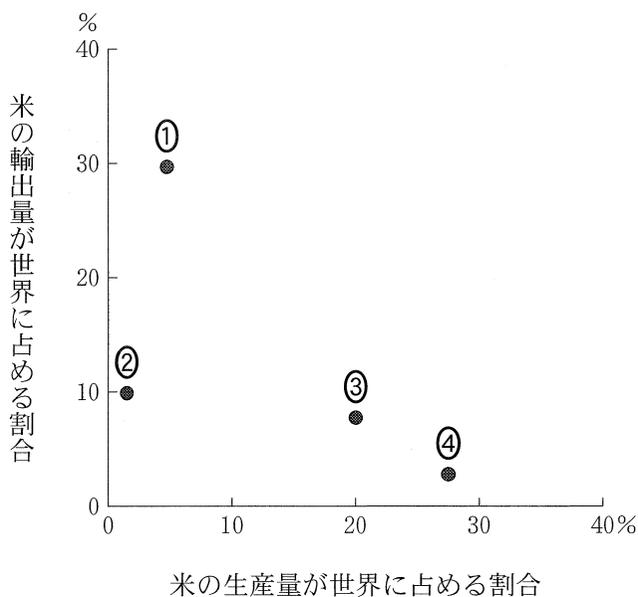
【成立要因】

- A 生産物の保存技術や輸送手段の発達
- B 奴隷貿易^{どれい}による労働力の導入
- C 農業用水を確保する施設の開発

	①	②	③	④	⑤	⑥
ア	A	A	B	B	C	C
イ	B	C	A	C	A	B
ウ	C	B	C	A	B	A

問 2 下線部⑥に関して、次の図1は、いくつかの国における米の生産量と輸出量について、それぞれの世界に占める割合を示したものであり、①～④は、アメリカ合衆国、インド、タイ、中国のいずれかである。アメリカ合衆国に該当するものを、図1中の①～④のうちから一つ選べ。

8



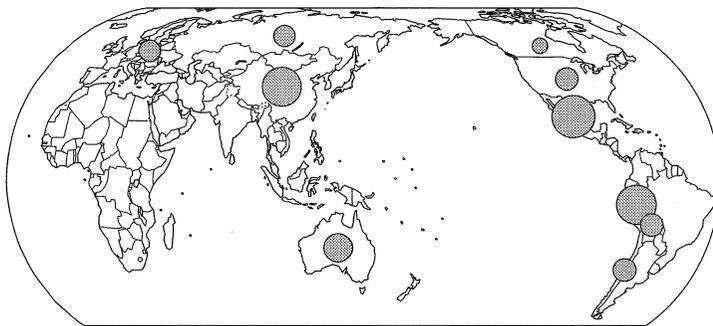
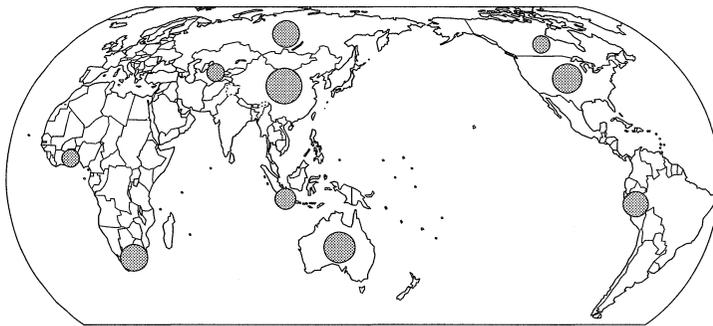
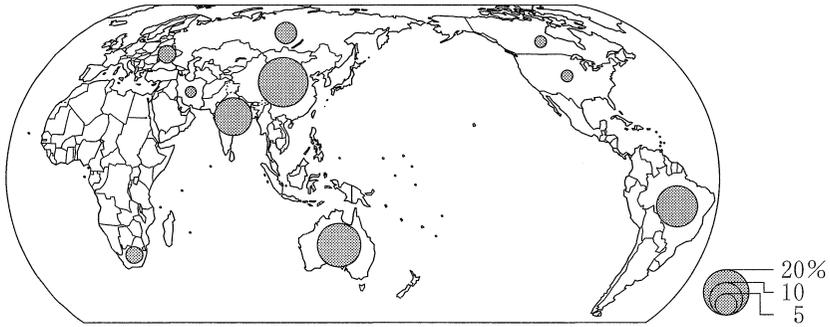
統計年次は、生産量が2010年、輸出量が2009年。
FAOSTATにより作成。

図 1

地理B

問 3 下線部㉔に関して、次の図 2 中のカ～クは、金鉱、銀鉱、鉄鉱石の産出量のいずれかについて、世界上位 10 か国・地域とそれらが世界に占める割合を示したものである。カ～クと項目名との正しい組合せを、次ページの①～⑥のうちから一つ選べ。

9



統計年次は 2010 年。

United States Geological Survey の資料により作成。

図 2

	①	②	③	④	⑤	⑥
金 鉱	カ	カ	キ	キ	ク	ク
銀 鉱	キ	ク	カ	ク	カ	キ
鉄鉱石	ク	キ	ク	カ	キ	カ

問 4 下線部①に関して、工業化の進展は輸出品目に反映される。次の表1は、1980年と2010年における韓国とフィリピンの輸出品目について、上位5品目とそれらが輸出総額に占める割合を示したものであり、サ～スは衣類、自動車、木材のいずれかである。表1中のサ～スと品目名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 10

表 1

(単位：%)

順位	韓 国		フィリピン	
	1980年	2010年	1980年	2010年
1位	サ 16.9	電気機械 26.5	砂糖 11.4	電気機械 64.0
2位	繊維品 12.6	シ 11.4	やし油 9.8	シ 3.6
3位	電気機械 12.0	船舶 10.1	銅 鉱 9.4	サ 3.4
4位	鉄 鋼 9.4	一般機械 8.3	ス 4.9	やし油 2.5
5位	はきもの 5.0	精密機械 7.9	果 実 4.3	精密機械 2.3

『国際連合貿易統計年鑑』により作成。

	①	②	③	④	⑤	⑥
サ	衣 類	衣 類	自動車	自動車	木 材	木 材
シ	自動車	木 材	衣 類	木 材	衣 類	自動車
ス	木 材	自動車	木 材	衣 類	自動車	衣 類

地理 B

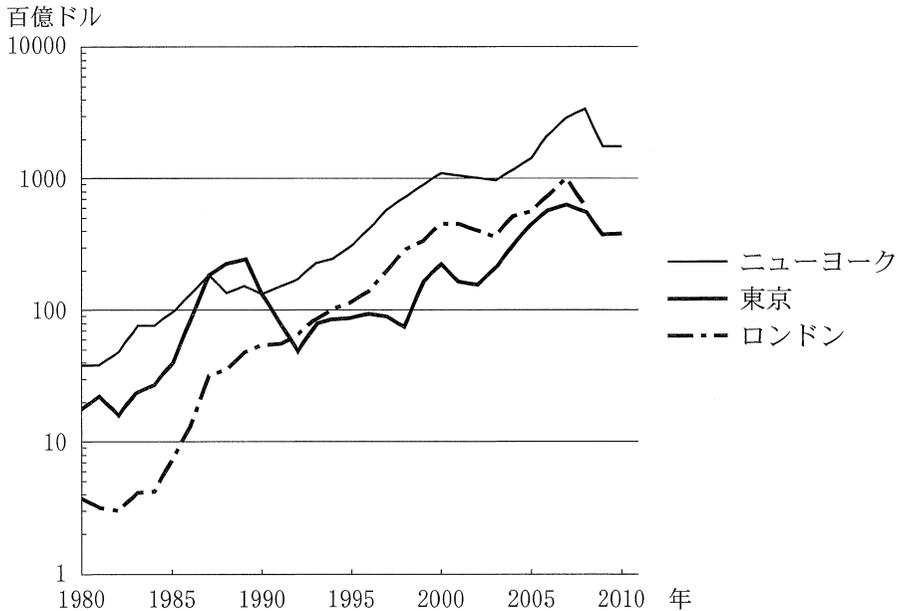
問 5 下線部㉔に関して、世界各国における近年の産業立地について述べた文として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 11

- ① アメリカ合衆国の西海岸の都市では、もともと盛んだった映画産業に加え、音楽、映像、ゲームなどの制作が行われている。
- ② インドに立地したコールセンターでは、コストが大幅に低下した国際電話を用いて、アメリカ合衆国向けの顧客サービスが多く行われている。
- ③ オーストラリアでは国内のウラン産地に原子力産業が立地し、発電用にウラン濃縮などの加工処理が行われている。
- ④ 日本の大都市圏内のサイエンスパークでは、研究機能を持つ事業所が集積し、技術研究や製品開発が行われている。

問 6 下線部①に関して、次の図 3 はいくつかの都市の株式市場の規模*とその推移を示したものである。図 3 から読み取れることがらとその背景や影響について述べた下の文章中の下線部①～④のうちから、**適当でないもの**を一つ選べ。

12

*各都市の証券取引所の株式取引額を同年の平均為替レートで比較した値。



データの制約からロンドンは 2008 年まで表示している。
日本銀行の資料などにより作成。

図 3

ニューヨークには、多国籍企業の本社や国際的な金融機関などが多く立地するほか、①これらの活動を支える法律、会計、広告、情報処理など専門的な業務機能が集積している。東京は、②1987～89年に証券取引額が一時世界最大となったが、バブル経済の崩壊で大きく落ち込んだ。ロンドンはヨーロッパにおける金融の中心で、③2001年にイギリスがEU(欧州連合)の通貨ユーロを導入したのを契機に、証券取引額が増加した。情報通信技術の発達にともない、金融市場では膨大な資金が国境を越えてやりとりされるようになった。こうした都市では、極めて高い所得を得て働く人がいる一方、④サービス業を中心に低賃金労働者も多く、格差拡大が社会問題となっている。

地理 B

第 3 問 都市と生活文化に関する次の問い(問 1～6)に答えよ。(配点 17)

問 1 次の表 1 は、いくつかの地域における都市人口率と人口 500 万人以上の都市*数を示したものであり、①～④はアジア、アフリカ、オセアニア、ヨーロッパのいずれかである。アフリカに該当するものを、表 1 中の①～④のうちから一つ選べ。 13

*郊外を含めた都市域の人口が 500 万人以上の都市を含む。

表 1

	都市人口率 (%)	人口 500 万人 以上の都市数
①	72.9	3
②	70.7	0
③	45.0	26
④	39.6	2

統計年次は、都市人口率が 2011 年、人口 500 万人以上の都市数が 1991 年～2010 年のいずれか。
UN, *Demographic Yearbook* などにより作成。

問 2 次のア～ウの文は、ロンドンとその周辺における異なる時期の都市計画について述べたものである。ア～ウについて古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 14

ア 産業の空洞化が進んだ港湾地区を再生するために、ドックランズなどの再開発が計画された。

イ 市街地の生活環境悪化により、郊外に職住近接の都市を建設する田園都市構想が提唱された。

ウ 都市の過密問題の解消や無秩序な市街地拡大の防止を目的として、大ロンドン計画が発表された。

① ア → イ → ウ

② ア → ウ → イ

③ イ → ア → ウ

④ イ → ウ → ア

⑤ ウ → ア → イ

⑥ ウ → イ → ア

問 3 次の文は、京阪神大都市圏に位置する A～C 市の都市景観について述べたものであり、下の表 2 中のカ～クは、それぞれの都市の昼夜間人口比率*と老年人口割合**を示したものである。A～C とカ～クとの正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 15

* 昼間人口 ÷ 夜間人口 × 100
 ** 総人口に占める 65 歳以上人口の割合。

- A 市 大都市圏の中心に位置し、都心部には高層ビルが建ち並ぶ中心業務地区がある一方、周辺には住宅や工場が密集して混在する地区もみられる。
- B 市 都心部への通勤・通学圏に位置し、丘陵地に開発されたニュータウンでは、都心部と結ばれた鉄道沿線に大規模な住宅団地が形成されている。
- C 市 大都市圏の外縁部に位置し、中心地として古くからの市街地が発達している一方、農地が広がる郊外には集落が点在している。

表 2

	昼夜間人口比率	老年人口割合 (%)
カ	132.8	22.5
キ	103.2	29.6
ク	98.6	19.6

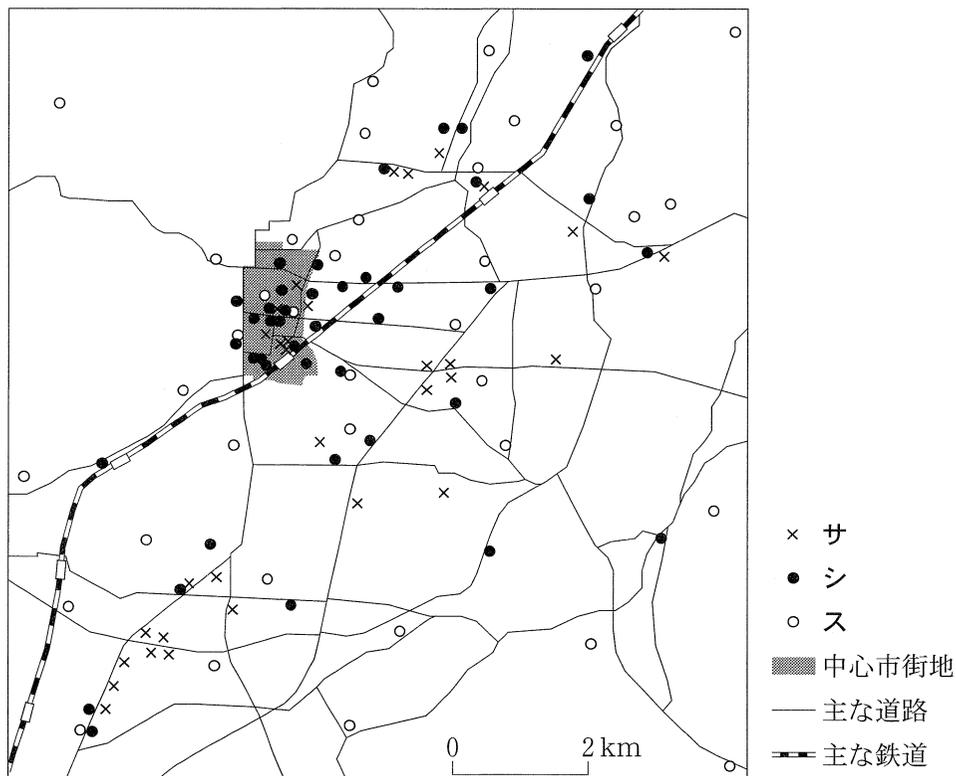
統計年次は 2010 年。
 国勢調査により作成。

	①	②	③	④	⑤	⑥
A	カ	カ	キ	キ	ク	ク
B	キ	ク	カ	ク	カ	キ
C	ク	キ	ク	カ	キ	カ

地理 B

問 4 次の図1は、人口約40万人の日本のある市における施設の立地を示したものであり、サ～スは大型小売店，銀行*，小学校のいずれかである。サ～スと施設名との正しい組合せを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。 16

*信用金庫，信用組合，郵便局などは含まない。



NTT の資料などにより作成。

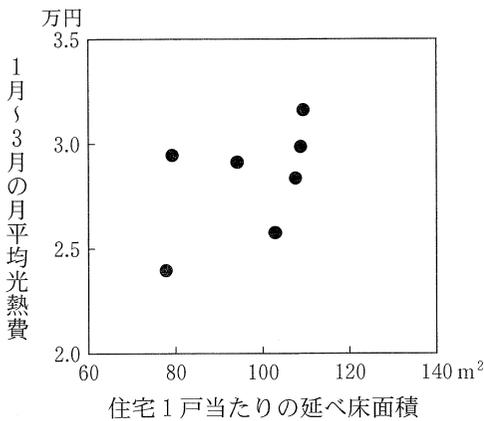
図 1

	サ	シ	ス
①	大型小売店	銀行	小学校
②	大型小売店	小学校	銀行
③	銀行	大型小売店	小学校
④	銀行	小学校	大型小売店
⑤	小学校	大型小売店	銀行
⑥	小学校	銀行	大型小売店

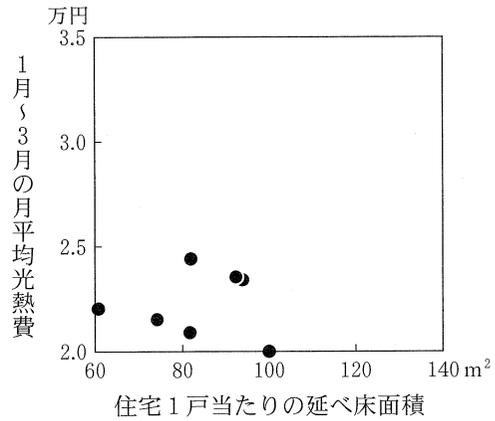
問 5 次の図2は、いくつかの地方における県庁所在都市*の住宅1戸当たりの延べ床面積と1月～3月の月平均光熱費**を示したものであり、PとQは北海道・東北と関東のいずれか、RとSは中部と中国・四国のいずれかである。PとRに該当する地方名として正しい組合せを、次ページの①～④のうちから一つ選べ。 17

*北海道は札幌市、東京都は東京都区部の数値。

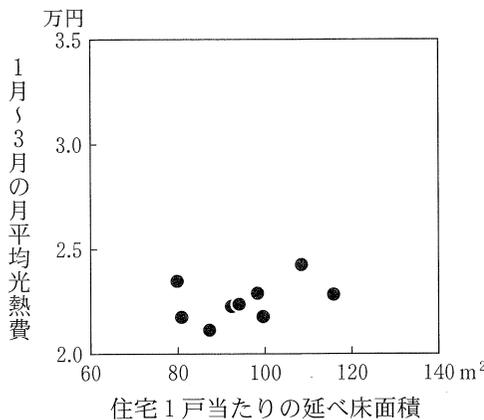
**単身世帯を除く。



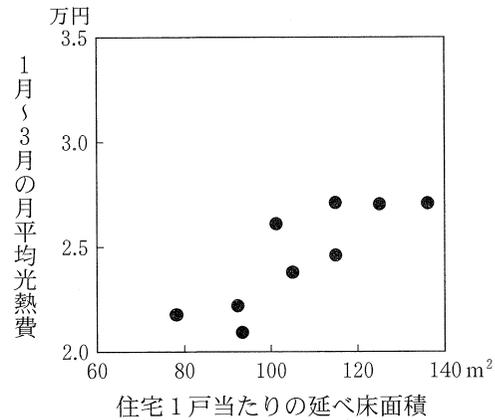
P



Q



R



S

統計年次は、住宅1戸当たりの延べ床面積が2008年、1月～3月の月平均光熱費が2008年～2012年の平均。

『家計調査年報』などにより作成。

図 2

地理B

	P	R
①	北海道・東北	中部
②	北海道・東北	中国・四国
③	関東	中部
④	関東	中国・四国

問 6 都市における消費・余暇活動について述べた文として、下線部が適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 18

- ① 経済成長の著しいブラジルの大都市では、大規模なショッピングセンターが多くの買い物客を集めている。
- ② 先進国の消費文化が普及したインドの大都市では、外資系のファストフード店が多くの利用客を集めている。
- ③ 都市観光が盛んなアメリカ合衆国の都市では、城壁に囲まれた旧市街地の歴史的建造物が多くの観光客を集めている。
- ④ フランスのリゾート地として知られる都市では、長期滞在型の宿泊施設が多くのバカンス客を集めている。

地理B

(下書き用紙)

地理Bの試験問題は次に続く。

地理B

第4問 次の図1を見て、西アジアとその周辺地域に関する下の問い(問1～6)に答えよ。(配点 17)

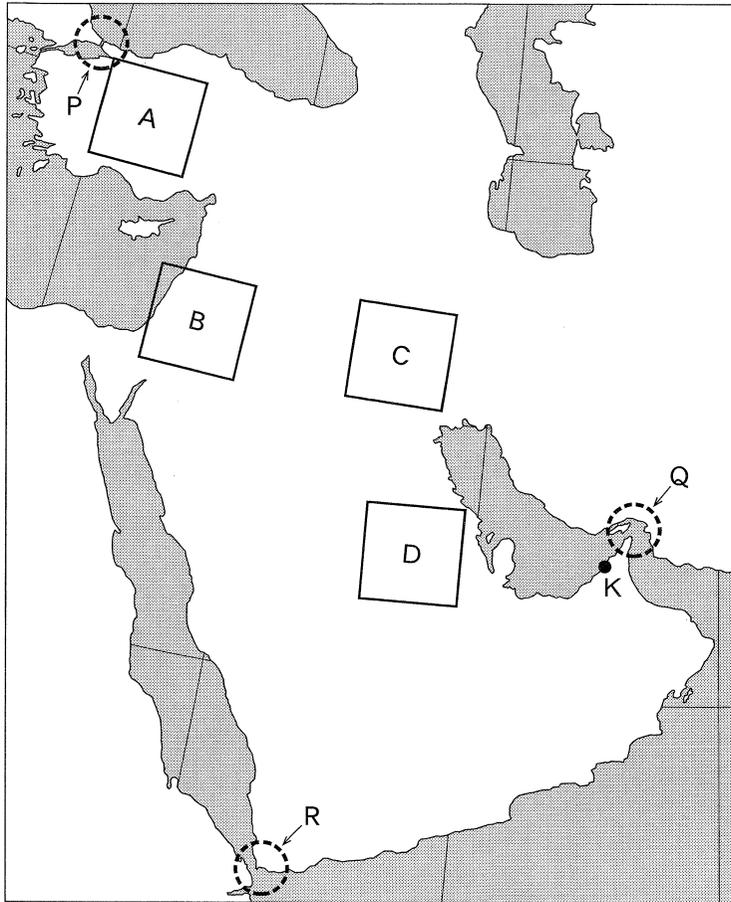
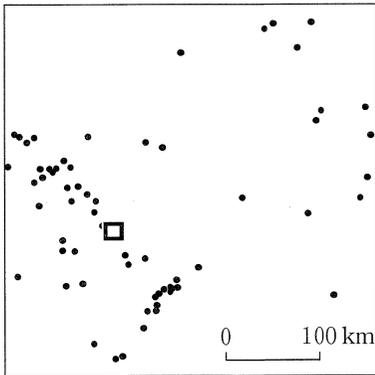


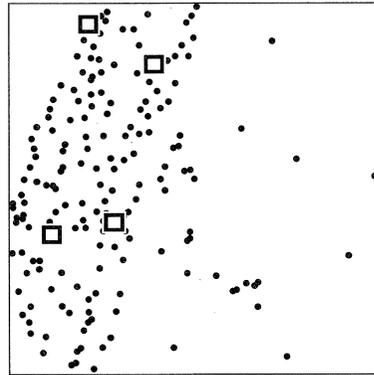
図 1

問 1 次の図2は、図1中のA～Dの各範囲における集落(都市・村落)の分布を示したものである。図1中のCに該当するものを、図2中の①～④のうちから一つ選べ。

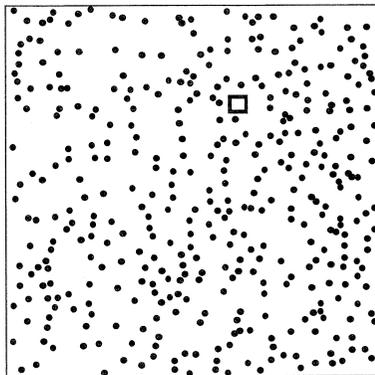
19



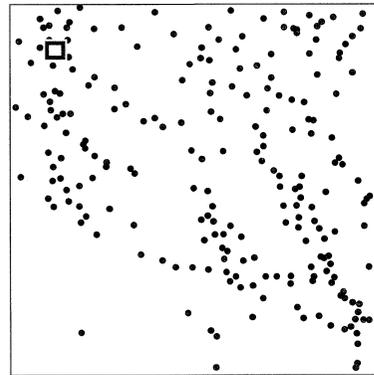
①



②



③



④

・ 集落 □ 首都

縮尺はすべて同一。方位は図の上が北。
『タイムズ世界地図帳』により作成。

図 2

地理B

問 2 次の表1は、イラン、クウェート、サウジアラビア、トルコのそれぞれについて、利用可能な水資源量を示したものであり、ア～ウは地表水、地下水、淡水化水*のいずれかである。ア～ウと水資源名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 20

*海水などを脱塩処理したもの。

表 1

(単位：億 m³/年)

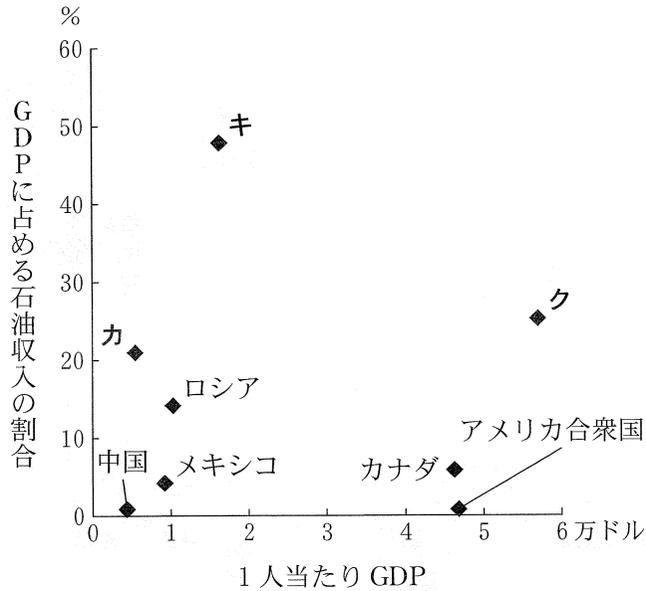
	ア	イ	ウ
イラン	400	531	2
クウェート	0	4	4
サウジアラビア	11	213	10
トルコ	315	116	0

統計年次は2002年～2006年のいずれか。

AQUASTATにより作成。

	①	②	③	④	⑤	⑥
地表水	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
地下水	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
淡水化水	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

問 3 次の図 3 は、石油の生産量上位 8 か国について、1 人当たり GDP(国内総生産)と GDP に占める石油収入の割合を国ごとに示したものであり、カ～クはアラブ首長国連邦、イラン、サウジアラビアのいずれかである。カ～クと国名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 21



中国には台湾，ホンコンを含まない。
 統計年次は 2010 年。
 World Economic Outlook により作成。

図 3

	①	②	③	④	⑤	⑥
アラブ首長国連邦	カ	カ	キ	キ	ク	ク
イラン	キ	ク	カ	ク	カ	キ
サウジアラビア	ク	キ	ク	カ	キ	カ

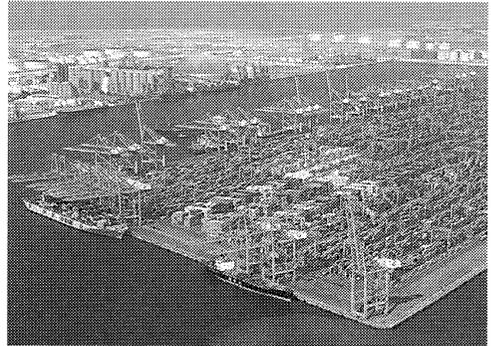
地理B

問 4 次の写真1中のサ～セは、図1中の都市Kにおける特徴的な景観を撮影したものである。写真1中のサ～セが示していることがらとその背景について述べた文章として下線部が適当でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

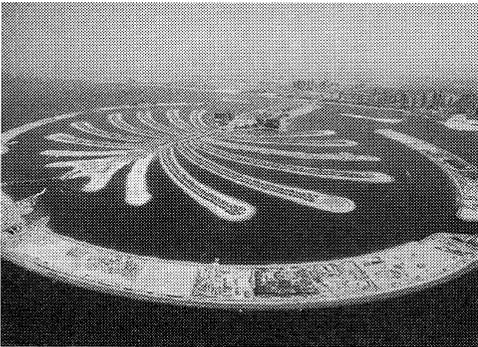
22



サ



シ



ス



セ

写真 1

- ① サは、林立する高層ビル群を示したものである。国際的な金融拠点としての発展にともない、世界中から多くの投資が集中している。
- ② シは、臨海部に整備された人工港を示したものである。輸出指向型の工業化の結果、西アジア最大の自動車生産・輸出拠点が形成されている。
- ③ スは、海上に建設された居住・リゾート施設を示したものである。非石油部門での経済発展をめざし、大規模な観光開発が急速にすすめられている。
- ④ セは、外国人労働者が働く建設現場を示したものである。不動産開発ブームを背景に労働力需要が高まり、国外から多くの労働者が採用されている。

問 5 次のタ～ツの文は、図 1 中の P～R のいずれかの海峡について述べたものである。タ～ツと P～R との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

23

タ 古代より海上交通路の要衝^{ようしゅう}であり、近年この海峡付近で頻発する海賊被害は、国際海運の大きな障害となっている。

チ 世界の石油輸送の大動脈であり、この海峡の安定航行の確保は、日本をはじめ石油輸入国の安全保障にとって重要な問題となっている。

ツ この海峡をまたいで大帝国が成立した歴史があり、当時の首都を起源とする都市は、現在その両側に市街地を拡大しながら発展している。

	①	②	③	④	⑤	⑥
タ	P	P	Q	Q	R	R
チ	Q	R	P	R	P	Q
ツ	R	Q	R	P	Q	P

問 6 次の①～④の文章は、イラン、エジプト、サウジアラビア、トルコのいずれかの国における政治と宗教・民族との関係について述べたものである。イランに該当するものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

24

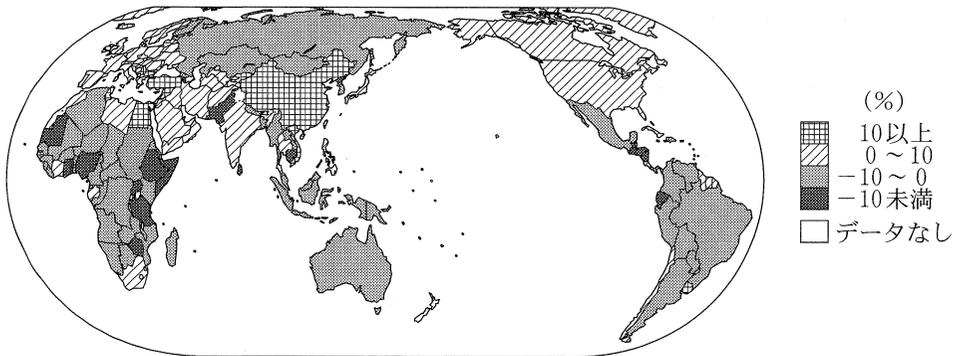
- ① この国は、アラブ民族主義の指導者のもとで近代化を成し遂げた。アラブ世界の中心として、植民地支配からの脱却に向けて中核的役割を果たした。
- ② この国は、シーア派の指導者を中心にイスラームに基づく国家建設をすすめてきた。独自の政策路線により、欧米諸国との間で対立している。
- ③ この国は、スンナ派の王族による政教一致の王政を維持してきた。豊富な石油資源を背景に、国際的に強い影響力を有している。
- ④ この国は、ヨーロッパを模範とした近代化を推進し、政教分離を行った。NATO(北大西洋条約機構)の一員として、欧米諸国との連携を強めている。

地理B

第5問 現代世界の諸課題に関する次の問い(問1～5)に答えよ。(配点 16)

問1 次の図1は、2000年から2010年の期間における森林面積の増減率を示したものである。図1から読み取れることがらとその背景について述べた文として下線部が適当でないものを、下の①～⑥のうちから二つ選べ。ただし、解答の順序は問わない。

25 ・ 26



FAOの資料により作成。

図 1

- ① インドネシアでは森林面積が減少しているが、これは用材採取などの目的で熱帯林が伐採されているためである。
- ② オーストラリアでは森林面積が減少しているが、これは主に景観の保全に必要な火入れが行われているためである。
- ③ 中国では森林面積が大きく増加しているが、これは主に政府の政策により植林面積が拡大したためである。
- ④ ブラジルでは森林面積が減少しているが、これは農地開発などの目的で熱帯林が伐採されているためである。
- ⑤ フランスでは森林面積が増加しているが、これは主にバイオマス発電に用いられる人工林の育成が進んだためである。
- ⑥ 西アフリカのブルキナファソでは森林面積が減少しているが、これは干ばつなどにより砂漠化が進んだためである。

問 2 次の写真1は、アメリカ合衆国カンザス州にみられる土地利用を上空から撮影したものである。写真1中の円形の土地利用とそれにかかわる環境問題を説明した文として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 27

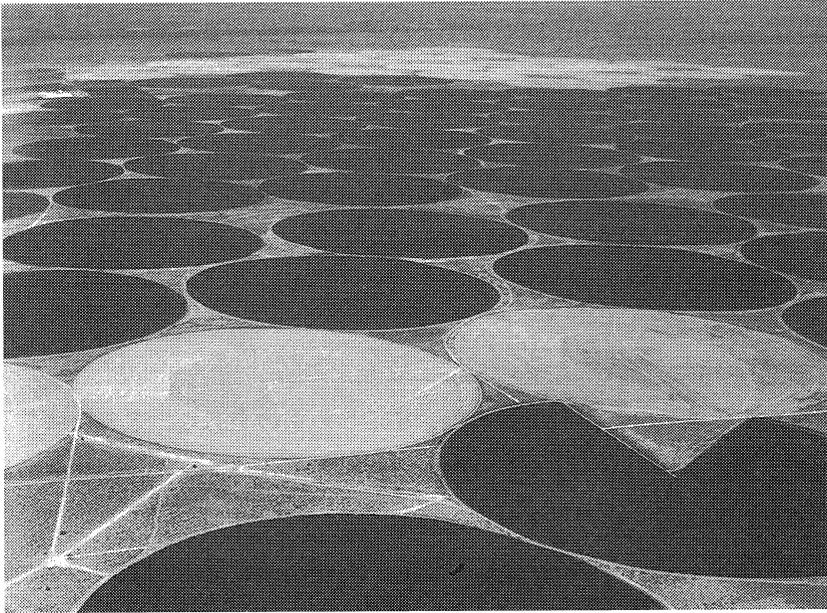


写真 1

- ① 州が土地を買い取って区割りし、大規模な養殖池が設けられている。
- ② 地下水を利用した灌漑農業かんがいが行われ、塩害などが懸念けねんされている。
- ③ 土壌流出を防ぎ緑化を推進するため、計画的な植林が行われている。
- ④ 肉牛肥育が行われており、排泄物はいせつによる汚染が問題となっている。

地理 B

問 3 鉱産物の開発と利用に関連することがらについて述べた文として**適当でない**ものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 28

- ① 北アメリカでは大規模な露天掘り炭鉱の開発によって、森林破壊や水質汚濁などの環境問題が生じている地域がある。
- ② 世界各地で鉄鉱山の開発をすすめている少数の大企業が、鉄鉱石価格を決定する主導権を握るようになってきた。
- ③ 先端産業に用いられるニッケルやクロムなどのレアメタルは、埋蔵地域がかたよって分布し供給体制に不安があるため価格変動が大きい。
- ④ 銅鉱価格の高騰によって財政が豊かになったため、アフリカの銅鉱の産出国では貧富の差が解消されてきている。

問 4 次の表 1 は、1 人当たりの年間一般廃棄物*発生量、一般廃棄物発生量全体に占めるリサイクルされる量の割合を示したものであり、ア～ウはアメリカ合衆国、スウェーデン、メキシコのいずれかである。ア～ウと国名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 29

*家庭、オフィスビル、学校などから排出され、自治体によって回収される廃棄物。

表 1

	1 人当たりの年間一般 廃棄物発生量 (kg)	リサイクルされる量 の割合 (%)
ア	750	24
イ	480	34
ウ	340	3

統計年次は 2005 年。
環境統計により作成。

	①	②	③	④	⑤	⑥
アメリカ合衆国	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
スウェーデン	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
メキシコ	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

問 5 経済状態や政治状況の違いは、医療水準や衛生状態にも大きな影響を及ぼす。次の表2は、いくつかの国について、GDP(国内総生産)に占める医療費の割合と、医療費に占める公的支出の割合を示したものであり、カ～クは、アメリカ合衆国、インド、デンマークのいずれかである。カ～クと国名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 30

表 2

	日 本	カ	キ	ク
GDPに占める医療費の割合(%)	8.3	15.2	9.9	4.2
医療費に占める公的支出の割合(%)	80.5	47.8	80.1	32.4

統計年次は2008年。

World Development Indicatorsにより作成。

	①	②	③	④	⑤	⑥
アメリカ合衆国	カ	カ	キ	キ	ク	ク
インド	キ	ク	カ	ク	カ	キ
デンマーク	ク	キ	ク	カ	キ	カ

地理B

第6問 高校生のケイさんは、愛知県の^{ちた}知多半島の地域調査を行った。下の図1を見て、ケイさんの調査に関する次の問い(問1～6)に答えよ。(配点 17)

問1 ケイさんは、知多半島の地勢の特徴を知るために主題図を作成した。次の図2は、図1中のAの範囲について、数値標高データを使って標高が高いところほど濃色で示したものである。図2から読み取れることがらについて説明した下の文章中の下線部アとイについて、正誤の組合せとして正しいものを、次ページの①～④のうちから一つ選べ。

31

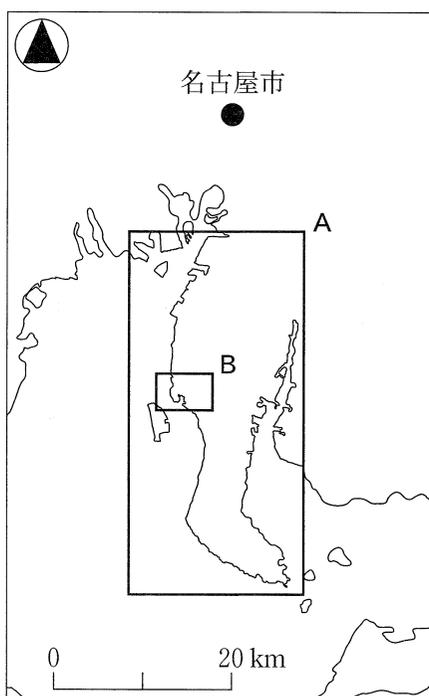


図 1

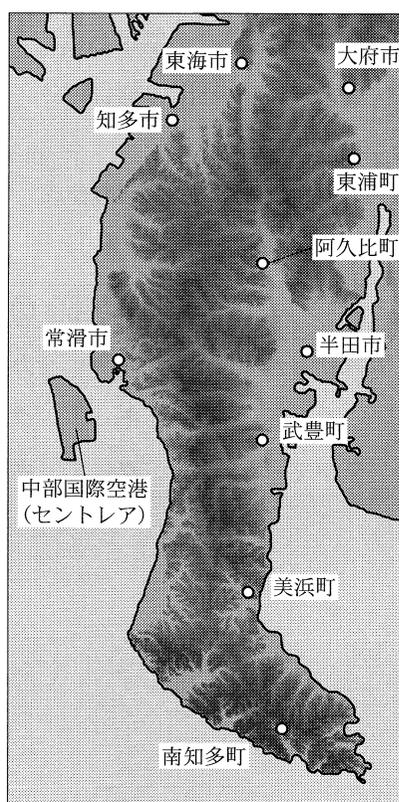


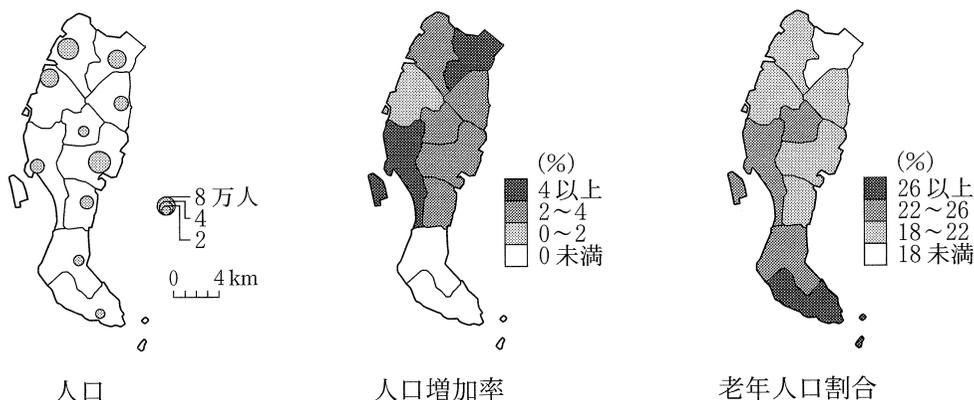
図 2

知多半島には急峻な山地はないが、南北に丘陵が連なり平坦地に乏しい。とりわけア半島の南端部では丘陵が海にせまっている。東海市から阿久比町にかけてみられるイ北東から南西方向に連続する大規模な谷のように、谷と平野の分布にも各地で特徴がみられる。

	①	②	③	④
ア	正	正	誤	誤
イ	正	誤	正	誤

問 2 ケイさんは、知多半島の人口に関する特徴を知るために、統計データを用いて主題図を作成した。次の図 3 は、知多半島に位置する自治体の人口、人口増加率、老年人口割合*を示したものである。これらの図から読み取れることがらとその背景について述べた下の文章中の下線部①～④のうちから、**適当でないもの**を一つ選べ。 32

*総人口に占める 65 歳以上人口の割合。



統計年次は、人口と老年人口割合が 2010 年。人口増加率は 2005～2010 年。
 国勢調査により作成。

図 3

知多半島では、名古屋市に隣接する①北部や、中部の自治体に人口が多く、これらの地域では②人口が増加傾向にある。南部の自治体では人口が減少しており、③知多半島で最も高齢化が進んでいる自治体がある。2005 年に開港した中部国際空港(セントレア)が位置する常滑市は、近年、人口増加が著しく、他の自治体と比べて、④高齢者の割合は低い。

地理B

問 3 空港が建設された常滑市の景観変化に関心をもったケイさんは、新旧の地形図を比較した。次ページの図4は、図1中のBの範囲における1923年と2007年に発行された5万分の1地形図(原寸、一部改変)である。図4から読み取れることからについて述べた文として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。

33

- ① た や多屋東部の丘陵地に、空港と連絡する知多横断道路がつくられた。
- ② 常滑町の北西岸にみられた砂州は、埋立地の造成によって消失した。
- ③ ならわ成岩街道の南部のため池群が消滅し、工場が建設された。
- ④ ほんぐうさん本宮山の西側では、愛知用水沿いに農地が整備された。

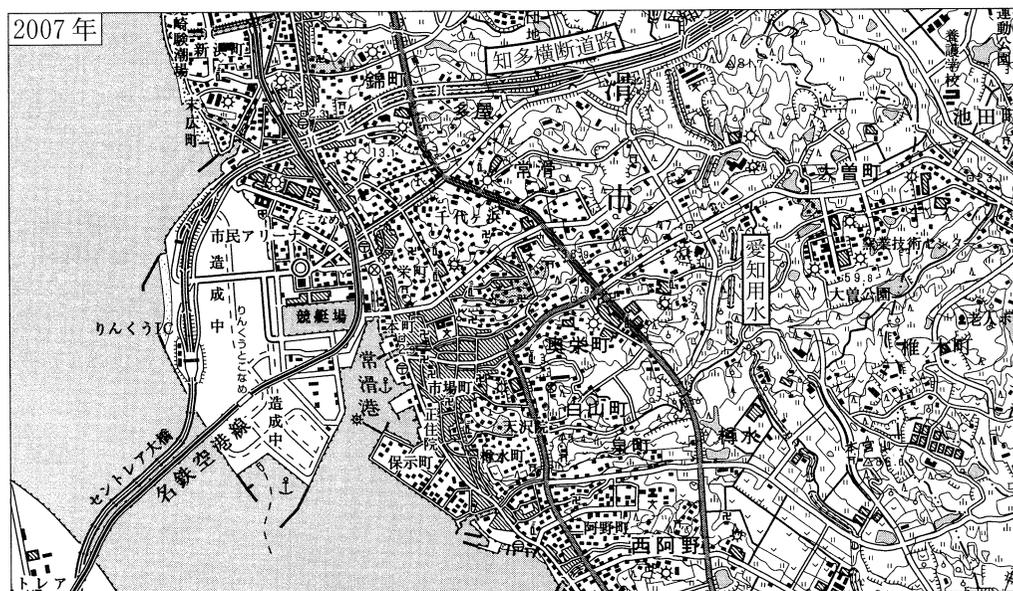


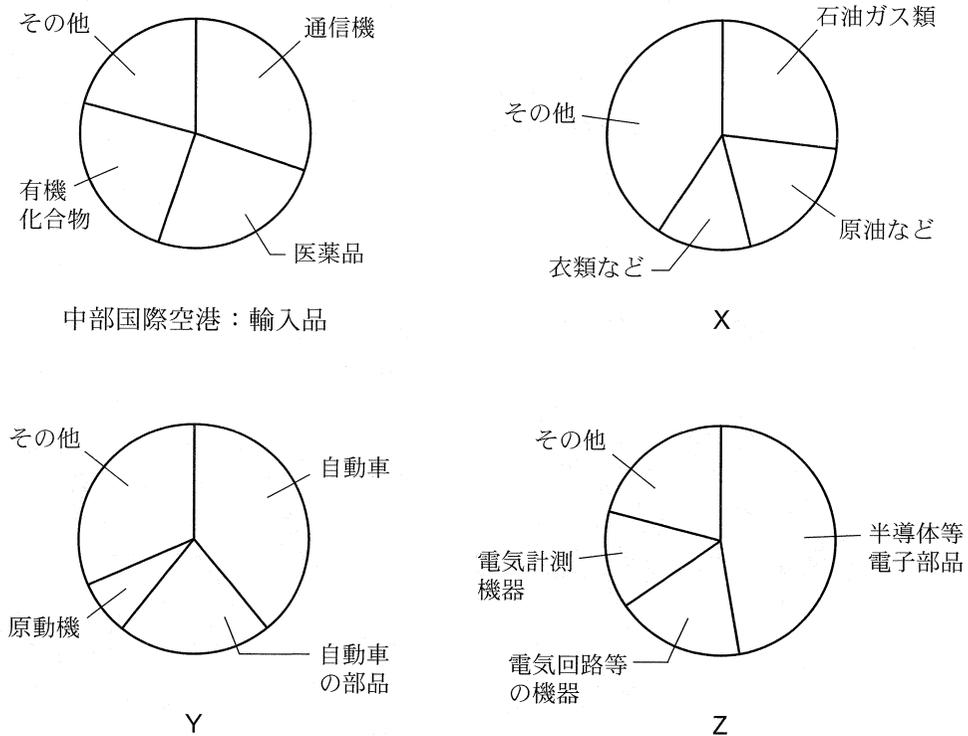
図 4

地理B

問 4 中部国際空港を見学したケイさんは、空港で扱われる貨物の特徴について港湾と比較することにした。次の図5は、中部国際空港と名古屋港における輸出入品目別*の金額割合を示したものである。X～Zに該当する空港・港湾と輸出品・輸入品との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

34

*品目名は金額上位3品目のみ示した。



統計年次は2011年。
名古屋税関の資料により作成。

図 5

	①	②	③	④	⑤	⑥
中部国際空港：輸出品	X	X	Y	Y	Z	Z
名古屋港：輸入品	Y	Z	X	Z	X	Y
名古屋港：輸出品	Z	Y	Z	X	Y	X

- 問 5 ^{ようぎょう}窯業の盛んな常滑市を歩いたケイさんは、常滑市で生産された土管や甕^{かめ}、
陶片^{とうへん}が、写真 1 のように坂道の滑り止めや崖^{がけ}・斜面の補強などに市内各所で利用されてきたことを知り、利用の特徴や再利用の経緯などについて調べることにした。調査方法から得られる情報として適当でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 35



写真 1

- ① 2万5千分の1地形図の判読から、崖や斜面の補強に土管や甕が活用された構造物の分布を明らかにする。
- ② 図書館で集めた文献資料から、土管や甕が再利用され始めた時期や契機を明らかにする。
- ③ 現地での観察から、滑り止め用に陶片が埋め込まれた坂道の傾斜や幅の特徴を明らかにする。
- ④ ^{せいとう}製陶工場での聞き取り調査から、再利用された土管や甕、陶片の種類を明らかにする。

地理 B

問 6 現地調査を行ったケイさんは、焼き物をつくった窯の跡などが観光地になっていることに興味を持ち、市役所をたずねた。ケイさんと市役所の職員との会話文中の空欄カとキに当てはまる語の正しい組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

36

ケ イ 「常滑市の中心市街地には煉瓦づくりの煙突が多いですね」

職 員 「はい。常滑市では焼き物に使える粘土がとれたことから、窯業がおこりました。現在、これらの煙突はほとんど使用されていませんが、窯業は製造業で最も事業所数が多い地場産業です」

ケ イ 「なるほど、(カ)を指向した工業として発展してきたのですね」

職 員 「そうですね。常滑市の主な工業について示した表 1 にみられるように、窯業は他業種と比べて従業者数や出荷額からみた 1 事業所当たりの規模が(キ)のが特徴です」

ケ イ 「そうですね。市内各所に稼働中の製陶工場がある景観と、近代の産業化を象徴する煙突などが存在していることが、常滑市の観光地としての魅力となっているのですね」

表 1

	全 体	窯業・土石	輸送用機器	家具・装備品
事業所数	182	71	22	7
従業者数(人)	5,645	1,481	1,437	468
出荷額(億円)	1,541	320	359	456

従業者 4 人以上の事業所が対象。

統計年次は 2010 年。

『工業統計表』により作成。

	①	②	③	④
カ	原料地	原料地	消費地	消費地
キ	大きい	小さい	大きい	小さい